

海・山・温泉・人が輝く 夢と温もりの郷

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 51

平成30年(2018)
7月26日

おもな
内容

議会報告会	2~3
条例改正・補正予算 ほか	
	4~5
一般質問	6~19
委員会報告	20~22
採決一覧・議会日誌	23
みんなの広場	24

トピックス 新温泉町議会、初めての議会報告会を開催
風力発電事業についての意見書提出を採択



日本遺産に認定された北前船寄港地・船主集落の諸寄港

ご参加ありがとうございました

議会報告会を開催しました



平成30年5月22日（火）浜坂多目的集会施設、5月24日（木）町民センターの2回に分けて、新温泉町で初めての議会報告会を開催しました。
両会場合わせて88名の参加者があり、議員からの報告の後、活発な意見が交わされました。

主な意見交換

Q 浜坂病院の利便性を考えて欲しい。患者が来るのを待つだけでなく、病院から出向くことも考えて。

A 議会でも議論している。町長も3月議会で利便性を改善すると答弁した。議会としても引き続き取り組む。議会の本質は提案である。少ない予算で効率良くできるか日々研さんを積んでいる。

Q 道の駅ができたばかりだが、通路や入口の改修があった。予算は議会でチェックするだろうが、施設の機能は確認しないのか。財政が厳しい中、建ったばかりの施設が次々修正されるのは住民として不思議だ。

A チェックするのは議員であるので、その

非はある。当局から図面を提案されたが、平面図が多く分りにくい部分もあった。今後、非は非と認め、頑張つてチェック機能を果たしたい。

Q 水害等の後始末で水道を大量に使用した場合、減免の規定はあるか。

A 水道管の破裂に気づかなかつた場合などには減免があるが、言われるケースが該当するか調べて回答する。

↓その後の対応

「基本的に、不可抗力な漏水を原因とする場合の他に減免の適用はない。今後、大規模な水害などによる被害が発生した場合は、その都度、議会として当局に働きかける」旨を質問者に回答しました。

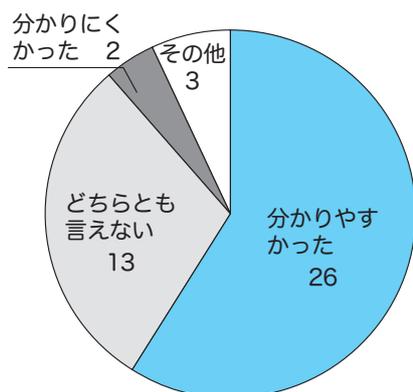
Q 一般質問はケーブルTVで放送されているが、情報は早いほうが良い。生中継を。

A 議会もその方向で当局に申し入れたが、費用がかかるので研究させて欲しいとのこと。ぜひ生中継をと要請している。

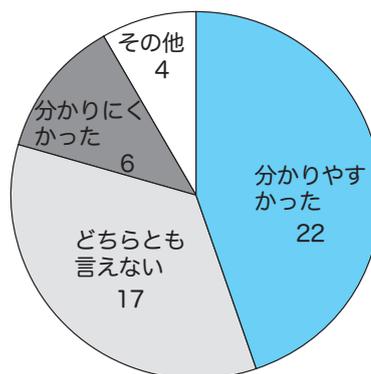
Q 町の人口は年々減っている。今後の議員定数はどうするか。

A 平成17年合併時は20名でスタートした。平成21年に4名減らして、現在16名である。本町は兵庫県下で3番目に広い240km²の面積。この広さで、全ての地域の意見を町政に反映するためには、ある程度の人数は必要である。ただ、宿題をいただいたとして、協議検討の必要があると考えている。

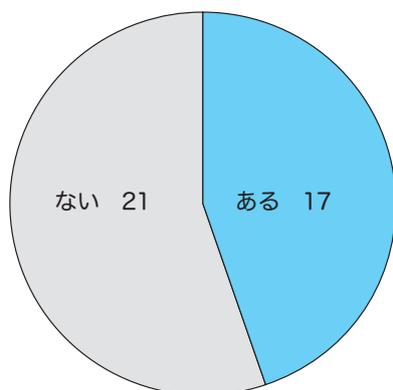
アンケート結果



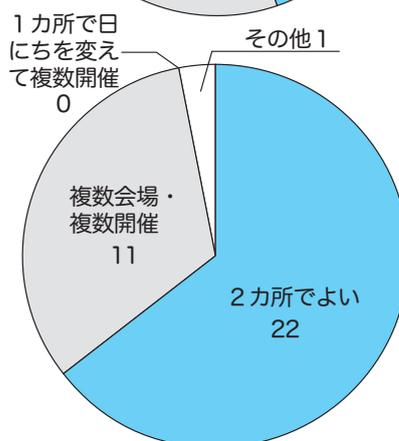
Q. 意見交換についてはどうでしたか？



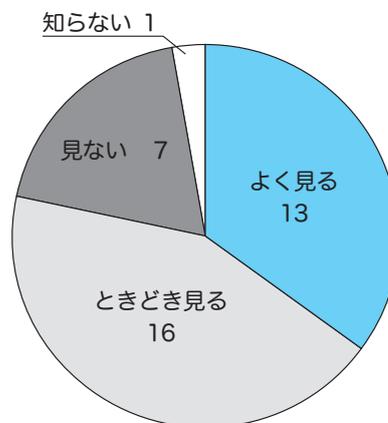
Q. 議会報告についてはどうでしたか？



Q. 町議会を傍聴したことがありますか？



Q. 議会報告会の会場についてはどうでしたか？



Q. 町ホームページで一般質問の録画中継や会議録などを掲載していますか？

たくさんのご意見をいただきました。

- ・ 一般質問が議員のパフォーマンスになっている。執行部、町長の確信ある答えが出ない場合は継続質問すべき。
- ・ 町の重要な課題は、議会全体で争点を提起し、解決していくべきだと思う。
- ・ 町長報酬削減、議員定数・報酬削減など。今回の報告以外に聞きたい。
- ・ 意見交換で歯切れが悪い。自身も勉強して、もっと鋭い質問を用意したいと思う。
- ・ 配布した資料について、タイミングが良い。情報がリアルタイムである。
- ・ 住民の声に真摯に答えていただきました。

いただいたご意見は、今後の議会運営、議員活動に活かします。

6月定例会のあらまし

第88回(平成30年6月)定例会が6月12日に招集され、26日まで15日間の会期で開催しました。町提出案件は、報告3件、条例案5件、事件案3件、補正予算案9件、諮問案2件で合計22件が提出されました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。また、請願1件、意見書2件は、それぞれ採択、可決しました。

千ヶツ！ 条例等の改正

交通災害共済事業は 平成31年度で廃止

兵庫県市町交通災害共済組合規約の変更について【可決】

説明 共済組合では加入者が大幅に減少し、近年は多額の基金を取り崩す状況となつている。このため、平成33年度末で解散することとなり、これを受けての規約改正。

Q 解散時の基金の残

額の処分はどうするのか。当町の加入者数は、A 配分していく方向である。本町の加入者は5,765人である。

新温泉町税条例の一部改正について【可決】

説明 国の改正に基づいて、町税・町たばこ税・固定資産税に関する特例措置の変更。

Q 今回の町民税の変更で、中間所得層が大きな影響を受けるのではないか。

A 国の方針で他の先進国に揃えていく措置である。影響がないように措置する。

国民健康保険税率決定。1世帯当たり平均6,944円減額

新温泉町国民健康保険税条例の一部改正について【可決】

説明 制度改革により、町は県に納付金を納付し、県は保険給付に必要な費用を町に交付する。資産割を廃止。

Q 県の激変緩和措置はいつまでやってもらえるのか。県の公費負担を増やすよう要望すべきではないか。

A 平成28年度と30年度の比較で激変緩和措置がとられるが、以降は未確定である。県担当部署に要望していく。

新温泉町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について【可決】

説明 待機児童がいな

い本町には存在しない施設についてであるが、国の省令の改正に伴い改正するもの。

Q 保育事業の規制緩和であるが、町として何を基準としてどう認めているか考えたい。この改正なのか。

A 規制緩和で量の拡大と質の確保をうたっている。町が責任をもつて確認行為を行う。

新温泉町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について【可決】

説明 放課後指導支援の不足に対する国の規制緩和措置の省令改正に伴う条例改正。

Q 地方からの要請での改正と聞いたが、その詳細を問う。

A 中山間地では、資格を持つ支援員の確保が難しいことに対する規制緩和措置である。

採用者に対しては、県が研修を実施する。

新温泉町防災行政無線整備工事請負契約の締結について【可決】

説明 防災行政無線のデジタル化整備を平成28年から5年間の基本計画に基づき行っている事業。3年目の今年度は親局・中継局・屋外拡声子局・個別受信機の整備を行う。

Q 所管の委員会で、この案件が保留された理由は。

A 草太山電波中継局のアンテナの説明が不十分だった。

Q 屋外スピーカーの設置について、音声が聞こえる範囲等を調査しているか。

A 事前に調査して、設置後に微調整をしている。Jアラートについては、最大音量で放送している。



温泉地域をカバーする草太山電波中継局。広域消防のアンテナと共用する計画。

事件案件

町道健康公園線災害復旧工事請負契約の締結について【可決】

説明 昨年の台風により健康公園内の道路の一部が崩れ落ちたものの復旧工事の指名競争入札である。契約額は7,301万3,400円。相手方は山陰道路株式会社。

補正予算

平成30年度一般会計補正予算第1号について【可決】

説明 平成30年度一般会計の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,541万5,000円を追加し、総額102億5,541万5,000円とするもの。多くは人事異動に関する補正であるが、出産

平成30年6月補正予算（一般会計・特別会計・企業会計）

（単位：千円）

会計名		補正額	補正後予算	
一般会計		25,415	10,255,415	
特別会計	事業勘定	329	1,784,222	
	国民健康保険	照来診療所	257	26,349
		八田診療所	△911	18,411
		歯科診療所	△52	53,950
	介護保険事業	△1,089	1,733,307	
	浜坂地区残土処分場事業	△29	469,172	
	温泉地区残土処分場事業	407	23,477	
公営企業会計 （支出）	浜坂温泉配湯事業	△223	170,225	
	水道事業	1,543	790,703	
	下水道事業	△5,673	1,576,979	
	公立浜坂病院事業	△89,247	1,717,592	

Q 祝い金・就学支援金の取り止めによる減額、国の過疎地域自立活性化推進事業の補助金による町内の食材を用いたメニューの開発と宣伝に対する支援事業、北前船寄港地の日本遺産認定に伴う事業の推進による増額。

Q 出産祝い金・就学支援金を取り下げる理由は。
A 選挙の公約であったが、「1回3万円の支援で効果があるのか」、「他にも支援の方法がある」など議会で指摘を受けた。今回は白紙として、議会の知恵をお借りして手を打っていききたい。

Q おみやげグルメ創出事業について、参加するには道の駅出荷者協議会に入らないとできないのか。
A そういう制約はない。広く参加者を募る。

Q 北前船寄港地の日本遺産認定の事業について、文化財保護費とすることだが、他の日本遺産の例を見ても観光と文化の担当の連携が必要である。
A 日本遺産自体が観光振興の目的があり、商工観光課や町内の民間団体と連携して行う。

Q 他の寄港地と競い合っていくためには、ストーリーが必要だ。プロを利用してでも物語を仕上げるべきだ。
A 諸寄の日本遺産は11の構成文化財を基本としている。文化財を地元の人がどう誇りに思うか、地元の動きから始まる。

新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算第1号【可決】

Q 地元の開業医からの紹介が少ないと聞くが、医師会との関係はどうなっているか。他病院との連携はできていないか。改革プランどおり実績があがっているか。
A 急性期は鳥取・豊岡の病院を、回復期は浜坂病院を紹介してもらっている。他病院からの回復期の患者受け入れて、入院患者数は増えている。改革プランの中間発表は7月に行う。

意見書

住民への誠実な対応を求めるよう意見書を提出

（仮称）新温泉風力発電事業についての意見書

の提出について【採択】
内容 これまで例のない巨大な風力発電機を21基建設する計画。土砂災害の危険性、低周波等の健康被害、自然環境への影響、事業者の不誠実な対応等の懸念があり、住民からも不安視する意見が多数寄せられている。町議会は兵庫県知事に対して、以下の内容の意見書を提出する。

- ①事業者に対し、環境評価法に基づく図書すべてを常時閲覧、コピーできるように指導を求める。
- ②事業者が地元理解を得るための最大限の努力、自然環境の最大限の保護、健康リスクの不安を解消する最大限の配慮をするよう指導を求める。
- ③上記の履行が不十分であれば事業者計画撤回の要請を求める。

ずばり！ 町政を問う。



一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営を進めているかを点検すること、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を起こし掲載しています。

頁	質問者及び質問事項	頁	質問者及び質問事項
7	平澤 剛太 ①公立浜坂病院の現在と今後の展望について ②通学路の安全管理について ③日本遺産「北前船寄港地」の活用について	13	浜田 直子 ①麒麟獅子を象徴とした町づくりについて ②男女共同参画センターの設置について ③バス等による高齢者・学生の移動・通学について ④幹線の街灯設置について
8	河越 忠志 ①町政全般について ②本町の福祉施策について ③人口減少、少子化対策について ④浜坂病院の運営について ⑤本町の安全対策について ⑥本町の教育環境等について	14	中村 茂 ①総合支所の権限移転と湯村温泉の方向 ②新たな動きに期待（道の駅、ふるさと寄付金 お礼品、ジオパーク再認定） ③その他（町の情報発信基準等）
9	森田 善幸 ①災害等の緊急告知放送について ②有害鳥獣処理施設の設置について ③めざせ温泉天国について ④ふるさと納税について	15	阪本 晴良 ○風力発電について
10	竹内 敬一郎 ①墓地・埋葬に関すること ②防災について ③観光について	16	中井 次郎 ①旧照来小学校解体工事 後期は守られていない ②湯村温泉の温泉を利用したバイナリー発電は 長期間停止したままだ その原因は ③鳥獣対策に対する提案 ④過去、提起した課題にどのように取り組んでいるか
11	太田 昭宏 ①日本遺産北前船の追加認定について ②公立浜坂病院の現状と今後について ③子どもたちの健やかな成長のために	17	重本 静男 ①観光業の振興について ②公共施設の整備について ③子育て支援について ④公共交通バス路線について
12	宮本 泰男 ①日本遺産、北前船寄港地船主集落、諸寄の活性化にどのような取組をするのか ②高齢者福祉タクシーについて	18	谷口 功 ①（仮称）「新温泉風力発電事業」の功罪を問う ②社会保障政策の本質を問う
		19	岩本 修作 ①浜坂中学校の部活動について ②除雪体制について ③観光客の誘客について

※質問は通告受け付け順に掲載しています。



平澤 剛太 議員



今の新温泉町に浜坂病院は必要か

町長 町の中核病院として当然必要だ

地域ニーズを考えた病院経営を

問 国の方針は在宅介護にスライドしている。それを支える訪問看護事業を浜坂病院は閉めた。町内にはニーズがあるのではないか。

町長 病院自体の看護師不足で苦渋の選択となったが、民間事業者にシフトできた。地域連携の面でも良かった。**問** 民間にスライドしても、地域ニーズを賄いきれない。根柢にある看護師不足の解決は

どうするのか。**町長** 待遇面を上げるほか、看護師資格保有者に戸別訪問、町内外の学校へPRしていく。

問 県の保健医療計画で、但馬圏域では回復期・慢性期の病床が足りない予想。病床を増

やす考えはあるか。**町長** 豊岡健康福祉事務所を中心に連携している。今後、ワーキング会議が設置される。

問 一般会計からの繰り入れ3年間で10億弱。町民には現在の病院規模に疑問を持つ方



更なる高齢化から増えることが予想される人工透析への対応を浜坂病院で。

もいる。更なる高齢化で増加するニーズも考え、採算のとれる診療科、人口透析に取り組んでどうか。

参事 鳥取市・但馬圏域との連携により、入院患者数も増えてきている。まず土台がしっかりしてからの話としてほしい。

通学路の安全管理、町としてのアクションが必要

問 浜坂北小学校前交差点改良の工事に伴い、歩道橋の取り扱いは。

町長 歩道の安全管理、交通渋滞も踏まえ、県土木と見直しを図る。

問 一番利用するのは小中学生。通学路の安全管理をどうするのか。工事より先に移転設置しないと守れない。

町長 工事のため現在地から撤去するのは県の基本スタンス。町としては歩道橋の必要性を認識している。積極的に交渉していく。

北前船寄港地は新たな商品。お客様を迎える体制整備を

問 似た名称の世界遺産と違い、日本遺産は保全保護より経済活動が趣旨である。活用方法をイメージしているか。

町長 諸寄地域の構成文化財に直接触れ、散策してもらおう。イベントも含めて観光振興する。

問 先行市町がある追加認定だから認定を受けられたのではないか。お客様の動線や安全確保、地域との連携も十分では。

町長 城山園地付近の景観整備など配慮が足りなかった。諸寄地域全体の見直しを図っていきたい。

問 地域に甘えるばかりでなく、町が管理すべきものは責任をもってやるべきだ。

町長 連携プレーする中で、さらに充実を図る。

ふるさと納税制度の積極的活用を提案

町長 検討に値するが即実行は困難



河越 忠志 議員



独自のふるさと納税サイトづくり

問 ふるさと納税制度は、町民を本気にさせる一つのツールになる。提示した図中、中央の黒い破線より上の部分は現在の新温泉町のふるさと納税制度。1つは「さとふる」による寄付、もう1つは、役場が直接受けることができる寄付。その寄付を町行政に生かしていくという方式だと思っ

ている。町民を本気にする納税制度の追加を求める。それが中央の黒い破線より下の部分である。

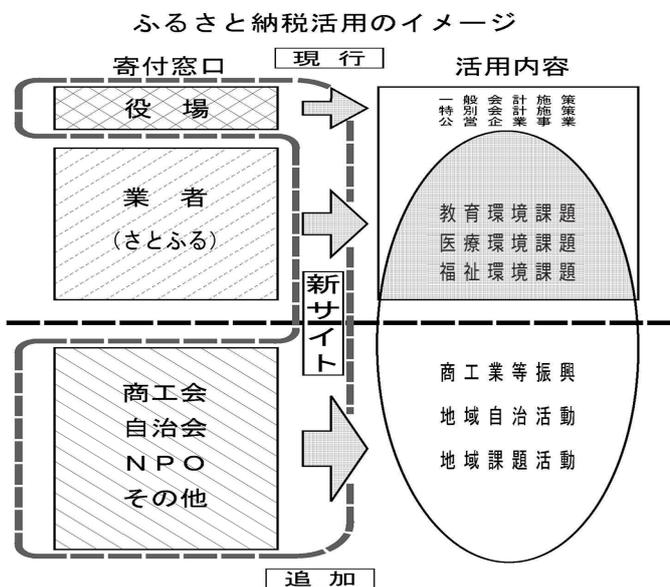
る。一般の民間団体、商工会、各地域の活動組織をそれぞれ応援できる納税窓口のある新温泉町独自の「ふるさと納税サイト」を新しく設けることだ。今は「さとふる」のサイトで簡単にカード決済による寄付ができる。しかし、12%の手数料がかかる。それを独自の納税サイトを設けることにより、利便性を確保しつつ「さとふる」への定率手数料を省き、新温泉町への寄付を有効に活用できる。或いは各団体への支援にその手数料相当分を充当できる。

直接的に各団体の活動を支援できる制度にする。返礼品の企画やふるさと納税獲得活動も活発になり、さまざまな地域の連携も生まれると思うが、どう考えられるか。

町長 新たな発想に基づいたふるさと納税のあり方だが、かなりの壁があると思う。その壁を踏まえた上で、考えていく余地はある。

問 既に鳥取市などでは「さとふる」と独自の「ふるさと納税サイト」を併用している。システムとしては多くの自治体での実績があり、提案の独自性は直接的に団体の活動を支援できるところであり、実行に関するハードルはないものと考えられる。実質的に特段の問題はないと思うが、いかがか。今後の適切な判断に期待する。

町長 別の問題点も発



地域活動支援は

生ずるように思え、即実行というのは厳しいと思う。

問 地域維持活動には財政的支援が必要だと考えるが、ふるさと納税制度の積極的活用以外に特別な財政的手段の用意はあるか。

町長 集落の維持は大きな問題であり、補助金等の充実を図りたい。

問 地域の問題や取組は地域が考えることが重要で、町は資金的な部分での支援が欠かせないと思うが、財政的に厳しいことから、今後の工夫に期待する。



森田 善幸 議員



有害鳥獣処理施設：微生物による減容化とペットフードへの利用は両立できるか

町長 運用方法を再検討したい

災害等の緊急告知放送

問 去る5月31日に火災時の改善された人工音声のテスト放送があった。概ね好評だったが、まだこれでも十分との声もあった。この改善音声はいつから実施されるか。またこれ以上の改善もできるのか。

町民課長 6月21日から対応する。

町長 当面はこれでいく予定である。改めて問題点があればさらに

改良を加えていきたい。

問 浜坂地域の防災行政無線未設置の地区があるが、設置が進まない理由は何か。災害は待ってられない。早急に設置すべきだ。

町長 個人負担が一定額要することが、町内会の意思統一の大きな壁になっている。現在、町内会からの返答を待っている。制度上、町長特認ということで100分の30の補助もでき、対応を考えている。

捕獲有害鳥獣処理施設

問 シカ・イノシシ等の有害鳥獣の処分方法は当初、微生物による減容化ということであったが、その後ペットフードに利用するとい

うことが追加された。ペットフードにするのはどの部分で、買い取ってもらえるのか。輸送の負担や、必要頭数の確保の義務が生じないか。

農林水産課長 減容化

で処理する対象は、シカ・イノシシの頭と爪先の部分の予定で、残りはペットフードの加工業者へ提供する。送料は業者の負担で、1キロ当たり300円で買い取る提案をいただいている。最終的には契約という形になるが、これから詰めていく。

ペットフードの材

料として獣体をさばく作業も必要になるが、処理施設の運営のための人員や運営費はいくらくらいになると想定しているか。

農林水産課長 管理・

運営の詳細は、これから委託する設計業務の中で、検討していく。

問 この処理施設にどれくらいの有害鳥獣がもちこまれると予想されるか。

農林水産課長

近年シカとイノシシの合計で約600頭という結果であり、これが処理予定量の目安になる。減容化施設については丸ごと処理をしないという中で、捕獲班の方々の意見交換をして施

設の規模を決定する必要がある。

問 減容化装置には相当量の獣体が必要である。獣の頭と爪先だけを減容化するということなら、減容化処理装置については無しにして、ペットフードへの利用のみにして、残りは少量になるので一般廃棄物として処分することにできないのか。

町長 いい提案をいただいた。その点も踏まえた上で、運用方法を再検討したい。



新規のハード事業は、設置後にすぐに改造といった想定外の経費がかかることがないようにすべき。

墓地の経営許可の可能性は

町長 関係法令、条例など多いが可能である



竹内敬一郎 議員



墓地移転について

問 墓参りをする墓地が困難な状況にあり、悩んでいる人も少なくない。墓地移転場所については許可できる制限があると思うが、行政としての判断と見解をお伺いします。

町長 本町においては、兵庫県の条例を準用しており、国道・学校・病院・飲料水等からの距離的な制限など、規則によってある程度定められているが、既設のものであれば、それらに移すことは可能と考えている。

加藤文太郎の墓について

問 加藤家墓所までの経路について、墓地入口付近に案内板の設置が必要と考えるが、見解をお伺いします。

町長 加藤文太郎山の会や浜坂観光協会では、図書館まつり事業の1つ「浜坂三山縦走大会」や、神戸の六甲山で開催される登山イベント等の参加者から募金を頂き、標柱や案内看板の設置に向けて検討されると聞いています。

災害時における避難行動について

問 要支援者は住民の共助、行政の公助の支援が必要となる。犠牲者ゼロに結びつくために、地域・行政が連携して要支援者の把握はもとより、避難計画の作成に力を注ぐべきと考えますが、見解をお伺いします。

町長 避難方法について事前に協議し、地域や町内全体で具体的にづくっていく安全な町づくりを、災害時の避難を迅速な対応ができるように計画を進める。

インバウンド誘致について

問 東京五輪・パラリンピックが開かれる2020年には訪日外国人が4,000万人の目標を掲げている。今まで以上にインバウ

ンド誘致の為の支援が必要と考える。多言語の看板の設置も提言していますが、あわせて見解をお伺いします。

町長 Wi-Fi環境充実やトイレの洋式化など整備を行っている。お客様が地域の自然や生活文化の素材を体験し、感動し、そして思い出に残る経

験に変えていく。麒麟のまちDMOなど観光協会・観光事業者などとともに受け入れ体制を充実し、積極的プロモーションを図っていく。外国人がどんどん増える時代に備え、多言語の看板を積極的に設置の推進を図っていく。



墓地の改葬・移転の必要な方も増えてくる。



太田 昭宏 議員



子どもが育つ町 子どもを育てる町とは

町長

自分を大切に、他人も大切に、個性豊かな子どもに育ってほしい

荒海を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
北前船寄港地・船主集落

問 登録地域は広域にわたっている。新温泉町のエリアに沿ったテーマ、ストーリーが必要ではないか。
町長 テーマを明確にするために、まちあるきマップ・講演会・イベント開催・周遊コースの設定ハイキングイベント・観光物産の開発・販売促進・ガイド

の養成などの取り組みを考えている。

問 劇作家の平田オリザさんは、「地域での取り組みやイベントは、そこに住む人たちがそのことに誇りを持たないと続かない」と話されていた。磨き上げるために、地域との連携や町全体の取り組みが必要だと思うが。
町長 町を中心に、諸寄公民館、諸寄地域と協力して取り組む。ガイド等の人材育成は大きな課題だ。

浜坂病院の現状と今後

問 浜坂病院の意義、役割についてどのように考えているのか。
町長 住民、利用者の安心、安全を守ること。

医療の提供、保健・福祉の提供が大事な役割と考えている。

問 多くの公立病院では赤字経営が続く、本町でも経営安定のために一般会計から補填している。損益分岐点はいくらか。
町長 人件費等算定条件が変わるので、計算は難しい。
町参事 入院患者が一日平均42〜43名。外来が120〜130名が経営ベースだと思っている。

問 通院の足を確保するため、路線バス以外に便利な交通システムの可能性はないのか。
町長 低料金での一般タクシーを利用するシステムを研究中。
町参事 ワゴン車で細

かい路地まで回るなど、いろいろとアイデアを考えている。

子どもたちを育む風土

問 大庭認定こども園の耐震調査は行うのか。
教育長 慎重かつ、迅速に調査を行う。

問 新温泉町の子どもたちは、どのような子に育ってほしいのか。
町長 個性豊かで、自分を大切に、他人も大切に、子どもに育ってほしい。

問 ふるさと教育を通して、どのような力を

培うのか。

教育長 自尊心、自己有用感。自分の存在意義を大事にすること。

問 教育委員会主催で、海や山での体験、牧場公園や昆虫館の活用は図れないのか。
町長 学校では、先生が工夫して、地域を知ろうとしている。

問 新温泉町の豊かな自然に、身近で触れる機会は大切だと思つが。
町長 山登りなど、より自然と触れ合うことは大切。自然と親しむ教育環境をつくってきたい。



豊かな自然に恵まれた新温泉町

日本遺産認定「北前船寄港地・船主集落」 諸寄港地域活性化にどう取り組むか

町長 構成文化財の活用、情報発信、環境整備に取り組む



宮本 泰男 議員



問 この度本町が「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間・北前船寄港地船主集落風待ち港。諸寄港」構成文化財11力所が日本遺産に認定された。日本遺産申請への町長の所見は。

町長 諸寄地区と話し合い、連携して事業内容を煮詰める。

町長 受入体制は地域住民が日本遺産の目的意義、構成文化財の価値を正しく理解し活用計画を策定しその実現に向けて取り組む。

生涯教育課長 地元協力が一番の要となる。「協議会」、「作業部会」をつくり北前船の活用を努める。

問 「新温泉町北前船日本遺産活用推進協議会」の立上げ、活動が遅い。寄港地・構成文化財は諸寄地区にあり、協議会構成員には

諸寄の観光振興、経済活性化を期待している

問 地元では「船主住宅」の1軒がゲストハウスをオープンし、ガイドもするなど積極的に取り組んでいる。構成

問 今回500万円以上補正を上げて看板、周遊コース環境整備をする。

文化財周遊コースの道路整備、神社仏閣の石段、石垣、灯籠等の整備を早急にすべきである。

問 「北前船資料館」、シンボル・モニュメントとして「北前船模型」建設を。

町長 資料館、モニュメントは出来るだけ実現したい。

問 船主集落・構成文化財周遊観光者には、案内ガイドが重要な役割を果たす。ガイド養成はどうするのか。

町長 諸寄を含めジオネットガイド中心で養成する。

問 ふるさと教育に役立てるべきである。

教育長 浜坂西小学校は校区の祭りに協力している。

高齢者福祉タクシー利用の改正をすべきである

問 高齢者福祉タクシー利用者の条件は、「満75歳以上のみの高齢者世帯」、「重度の心身障がい者と満75歳以上の高齢者のみで構成される世帯」である。この条件は、高齢化社

会・核家族化・運転免許証の返還など現状にそぐはない。「満75歳以上の高齢者がいる世帯」、「重度の心身障がい者のいる世帯」と改正すべきである。

町長 改善・改正の必要性を感じている。あらためて現状を調査し見直したい。



諸寄で開催された日本遺産認定記念講演会



浜田 直子 議員



麒麟獅子を象徴としたグラウンドデザインを求める

町長 「麒麟のまち」の文化遺産登録を引き続き提案し、グラウンドデザインづくりも必要

男女共同センターの設置について

問 人権の町として男女共同参画社会プラン等、旧町より早くから取り組んでいる。男女共同参画は、進んでいると感じられるが、男女共同参画センター設置は進んでいない。取組みを求める。なかでも、様々な悩みに対応する総合相談窓口の設置を求める。

町長 人権推進室が担当。相談・情報発信・

収集業務等については、文化会館内で実施している。センター設置については、地域全体が

男も女も前向きに生きていける、生活できるよう、新温泉町男女共同参画社会プラン推進委員会等で取り組む。

問 町の臨時職員の保育士、看護師の時間雇用の求人を求める。

町長 一部職種で短時間採用している。今後、実態に合うよう検討する。

麒麟獅子を象徴とした町作りについて

問 北前船は日本遺産に認定された。鳥取県と広域で申請中の「麒麟のまち」が認定されるためにも、本町でも

麒麟獅子を象徴とした町作りが有効では。

町長 麒麟獅子という、鳥取県から兵庫県北部にかけての伝統文化は大切にしたい。

問 素晴らしいものがたくさんありすぎて、新温泉町を充分に宣伝

できていない現状がある。珍しい麒麟獅子を象徴とした町づくりを進めれば、今までの思いをつなげてはどうか。

町長 より身近な麒麟獅子を演出して活性化につなげたい。

バス等による高齢者・学生の移動・通学について

問 高齢者の移動手段としてのバス利用促進は、健康保持・通院・

町長 移住定住促進支援として、学生の高額な通学費を補助しては。

問 子ども達の安全のため街灯設置を求める。地域での設置のようだが、集落の事情の違いから、設置の難しい地域もある。また、地域から地域の間など特に子ども達の通学路の設置を求める。

町長 街路灯は、交通事故、犯罪に直結する。関係機関との調整が多く難しいが、できるだけ町が率先して取り組みたい。

問 特に駅前などは早い設置を求める。

町長 前向きに検討する。



伝統や文化を大切に、後世に守り伝える。麒麟獅子を活用した町づくりで、観光にもつながる。

現地解決型の支所業務は慎重に

町長 改めて陳謝とご協力をお願いしたい



中村 茂 議員



問 本年度、総合支所から本庁に多くの事務事業が移管されたと聞か、どの程度か。議員報告会でも「現地解決型を基本とする支所機能の維持」を求める声もあった。内容を知りたい。

町長 夢公社の指定管理・観光協会・観光施設の維持管理及び牛まつり等のイベントを、本庁の所管に変えた。

問 行政の事務事業の基本は行政組織規則、総合支所設置条例施行規則だが、改正が見えない。どうしているのか。

総務課長 規則改正は

したと思うが、確認をさせていた。3分間休憩後、4月1日付で規則改正したが議会の所管委員会には報告していない。

問 総合支所では職員が減って、仕事が減って、役場の存在が遠くなってきている。現地解決型の支所はどうなっているのか。住民説明が必要ではないか。

町長 今後このような説明をしながら進めたい。本庁の人材を有効利用して、事業推進を図りたい。改めて陳謝と御協力をお願いしたい。

温泉天国の全容を示せ

問 町長就任から半年が経過した。最大の公約である「温泉天国の実現」のために温泉未来係を設置し作業を進めているが、早期に全容を公表すべきである。

町長 具体的に言えば温泉課、それも温泉天国課など、わかりやすい課をつくれれば全国的にもアピールできる。

問 住民や議会、職員の知恵やアイデアなどを結集し、次の温泉地づくりにつなげていきたい。

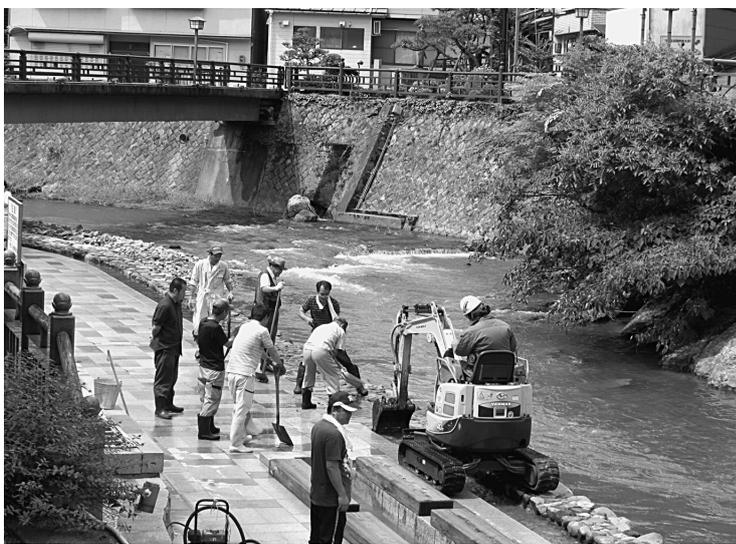
町長 現在、作業段階であるが、今後の湯村温泉地域はどのように変化するか。変化させたいのか。浜坂温泉、七釜温泉の方向も聞きたい。

町長 予算を編成してまだ3カ月。お気持ちにはわかるが、じっくり考えて実行に移せるよ

うにしたい。9月には内容を示したい。

バイナリーを健全運営すべき

問 薬師湯のバイナリー発電が停止しているが、原因は何なのか、福祉避難所でもあり、健全に運営すべき。ま



観光部門から期待されている温泉天国。単なるアピールではなく、住民と一緒に築く温泉地づくり「湯村らしさ」として取り組んでほしいものだ。

た、薬師湯周辺の違法駐車対策も行うべき。

町長 温泉水を送るパイプの破損に伴う装置の故障が原因、修理費が500万円程度必要で苦慮している。早期に対応したい。湯村周辺の駐車場は少ないが、北駐車場等への誘導を含め対応したい。



阪本 晴良 議員



この町に巨大な風力発電は必要か

町長 自然豊かなこの町に、施設のあり方を検討してみたい

風力発電は環境破壊の恐れ

問 10万円の資本金で設立した会社が、環境影響調査法に基づく新温泉風力発電事業環境影響調査方法の住民説明会を開催した。熊谷・高山・数久谷を囲むように山頂に、高さ150mの風車を21基、230億円で設置する内容である。町はこの事業に対し、助成を考えているか。

町長 近隣の視察や先進地の情報収集により判断したい。

問 この施設が設置されると固定資産税はどのくらいか。

町長 数億円である。

問 税が増えても地方交付税で減額調整される。この事業者に対し、町は意見が言える根拠法令はあるか。

町長 自然公園法の普通地域、森林法の保安林、文化財保護法の埋蔵文化財、砂防法の砂防指定地域が該当すると認識しているが、これらは届け出の手続きであり、許可に該当するかは調査したい。

問 高山に風力などの調査機器が設置してあり、希少猛禽類などの観測もしていたが、町

は環境影響調査について、どのような関わり方をするのか。

町長 事業者に住民説明会により理解を得るよう訴えていくことや、町が報告を受けた場合は、広報等で情報提供を行う。また、事



風力調査中の施設

業者が一定期間環境影響調査を実施し、結果を準備書として県で審査会に諮られ、その状況は事業者が公表する。

問 風力発電は、人体に感じない低周波が及ぼす影響が特に問題だ。もう一つは、この施設が20年先に事業終了した時、放置される心配があるが、これらは住民が一番困る。この点は、町が最後まで責任を持って関わらな

いと、不安は拭えないと思うが。

町長 専門家と事業者との会合が、県で3回あった。その中で、音や動物、植物など問題点が協議された。この議論では、非常に厳しい指摘事項がたくさんあり、町は住民生活に関わる重要な問題であり、積極的に関わり、対応をしたい。

問 施設設置のため山頂に道路を造るが、豪雨時に山崩れや泥の流入が心配される等いろんな面で町が関わっていかねばならないが。

町長 環境はもちろんのこと、仮に工事に入った場合、交通事故や、騒音などいろんな問題が出る。その点も勘案し、自然豊かな新温泉町に、風力発電、しかも21基、150mの巨大な施設が要するのか、あり方を十分に検討したい。

鳥獣害対策としてペットフード化を検討せよ

町長 十分研究して方向を出す



中井 次郎 議員



問 今年の田んぼにはシカ対応の高い電気柵が設置されています。そんな中、奥八田から湯地区、今岡金屋地区でも猿が出没しているという話がある。猿による被害をまとめておられたら、その内容を教えてください。

農林水産課長 猿の出没状況ということで、被害については、先ほど言われたとおりの内容だと思っております。猿の出没状況ということで、今年度に入って出没状況約17件、聞いています。そ

の中で、温泉地域では8件、浜坂地域でも、けさの目撃情報も入れて9件ということでは17件こちらのほうでは把握しています。その辺の対策ということですが、捕獲は町でできませんが、捕獲後の対応については県との協議ということになります。

問 私は捕獲したシカやイノシシをペットフードに加工する、そういう作業所を先日訪ねてまいりました。その場所は多可町で、特定非営利法人カンピオという作業所ございま

すけども、このカンピオについては、障がい者の働く場づくりを目的に2011年に設立し、シカ肉を原料にするペットフードが大変人気だと新聞で紹介しています。

実際に作業所を見た印象というのは、極めて明るくて清潔で、なおいがないと、こういった印象を受けたわけでありませう。この、いわゆるカンピオの後藤高広理事長ともお話をさせていただきました。もっと生産量を増やしたいと。そのため材料、シカ肉の提供をお願いしたいと。イノシシはどうですかと言ったら、イノシシもペットフードに可能だということになりました。と、こういった発言がございました。捕獲して野山に放置する。



シカ肉をペットフードにしているカンピオ。多可町の元給食センターを再活用している。

その際は穴を掘ってそこに入れると。これもなかなか困難な状況です。ぜひ、こういう方向も一つは検討していただきたいと思いが、いかがでしょうか。

町長 いい御提案をいただいていると思っております。十分研究して、今後方向を出していきたいと思えます。



重本 静男 議員



温泉未来係の役割と今後の対応は

町長 具体的に施策の推進に取り組む

観光業の振興

問 文化庁が発表した「北前船」寄港地として日本遺産の認定を受け、本町の知名度の向上に繋がり、町の活性化に寄与するものである。海、山、温泉など多くの資源があるが、観光地の魅力の向上とは。

町長 温泉活用のあり方を追求して町の観光地としての魅力を発揮していきたい。

問 観光情報の発信強化の具体策を問う。

公共施設の整備

問 夢ホール耐震化改修のスケジュールについて問う。

町長 耐震補強、地盤沈下の改修工事だけでなく、空調施設や音響設備の老朽化も目立ち改修が必要である。6

町長 情報発信、これはPRということ。WiFiなど情報基盤のあり方、街並み整備のあり方など整備を整えて情報発信する。

問 観光客の受入体制をどう考えているか問う。

町長 パンフレットの充実や街並み看板の充実、さらに道路整備を進める。ソフト面では観光ガイドの養成など充実を図る。

月中に改修の概要案をまとめて設計書を作成し、8月に設計監理業者を決定し、11月までに耐震化改修工事設計を行う。平成31年度の予算に計上する予定である。

問 山陰海岸ジオパーク館の改修内容について問う。

町長 ジオパークの中心部分となっており、空調機の改修やエレベーターの改修、さらにジオ展示モデルパネルの改修や情報発信媒体等の強化を図る計画である。営業はできるだけ続けながら、利用客の利便性を図りつつ改修する。

問 リフレッシュ館の改修のスケジュールと休館時の対応を問う。

町長 建築後30年以上

子育て支援について

問 人口減対策として、子育て支援の充実を重

たし、全体的に老朽化が目立つ。当初、天井のみの改修を予定していたが、床・壁面・浴槽の内部も含めて、大幅な改修が必要と思われる。今年度やる予定を先送りし、利用者の利便性を図り、一度に工事をしたい。現在、夢公社と相談中である。

要である。近年、出産年齢の上昇等により、健康管理がより重要となる妊婦が増加傾向にあるようだが、本町の妊婦検査費助成の現状を問う。

町長 保健師による新生児訪問の際には、母子手帳で申請状況を確認し、まだの方には声かけを行っている。平成29年度の実績は、実人数は96名。助成総額は557万7,150円である。



大幅改修が待たれるリフレッシュ館

巨大風力発電事業計画の情報開示を

町長 私自身もスタンスとしては反対というのが基本的な考え



谷口 功 議員



新たな公害は許されない

問 私どもは風力を含む再生可能エネルギーの活用は推進すべき、原発は即時止めるべき、しかし、その事業が新たに健康被害や環境破壊、自然災害、これらをもたらすことは決して許されない。こういう基本的な立場を明確にして質問する。

なぜ20年間なのか

住民説明会で、事業者は「20年後、誰かが引き継いでくれたら」と言ったと聞くが、この「20年間」とはどう

いうものか。

町長 多分、設備の寿命が20年ではないか。

問 発電を規定している法律は電気事業法、再生可能エネルギーを推進する法律は「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」でFIT法と呼ばれている。これは太陽光や風力などの電気を20年間買い取ることを規定している法律である。

町長 電気事業法は認識していなかった。FIT法も踏まえ、町の将来が間違った方向に行かないよう研究をして判断したい。

問 水利も、水源用地もある。環境保護のための網、国定公園、県立自然公園、森林法に基づく災害防止の網かけ、それぞれ図示して資料提供されたい。

町長 調査を行った上で提出する。

問 町長は環境大臣の配慮書意見はご存知か。

町長 把握していない。一部を紹介する

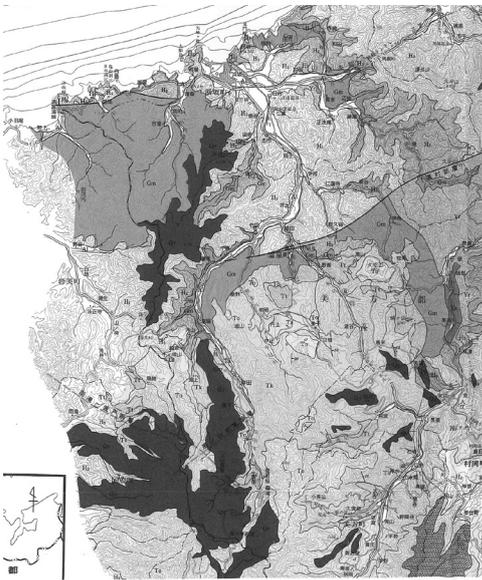
「本事業のほかに5件の風力発電事業の環境影響評価手続を並行して進めようとしていることに鑑みると、本事業に求められる環境配慮等が適切に実施されないことが懸念される」、「当該尾根付近には急峻な地形が多く、既設の道路が少ないことから、大規模な造成工事や道路工事に伴う

土砂崩落及び河川・沢筋等への土砂または濁水の流出等による水環境及び動植物の生息・生育環境への影響が懸念される」等々厳しい指摘である。さらに、知事意見やハザードマップ等、どの地域にどんな災害が予測されるかの資料もすでに県が発表している。この地域に21基の大型風車の設置や道路建設が可能と考えるか。

町長 指摘をきちんと検証し、改めて町の意見をまとめていきたい。私自身もスタンスとしては反対というのが基本的な考えだ。

問 改めて、この事業の縦覧に付された文書類、住民説明会の資料等、縦覧期間が終了した後も、必要とする住民に公表されることを、事業者にも求める必要があるのではないか。

町長 同じ考えである。



風力発電予定区域の地層図



岩本 修作 議員



除雪の対応が遅い！除雪体制を見直しては

町長 今年度は除雪体制の強化を図っていく

業者との連絡体制をとってみては

問 路線の数が業者によって差があると、除雪が遅れる路線が出てくると思う。そこで、一番に除雪をしなくてはいけない路線を各業者に振り分け、除雪が終了した業者が町・建設課に終了報告をして、町・建設課が業者に次の路線を指示する。このような業者との連絡体制をとってみては。

町長 いろんな観点から見てもいい事だと思える。状況判断、一定のルールを設ける中で、融通のきく体制を考えていく。

問 除雪車の入らない狭い生活道路に消雪装置を設置してはどうか。また、水の確保をするための対策は考えているか。

町長 浜坂地域を中心とした道の狭い地域には、消雪装置を設ける事は有効だと思う。現在使用している消雪装置は地下水が大半であり、地下水が減少する事によりいろいろな影響も出てくるが、事前に地下水の量は調査をしている。

部活動の送迎について

問 以前、部活動の練習試合は顧問の先生が引率し、公共交通機関を利用して試合に行っていたが、今は保護者の方が生徒を送迎している。なぜそのような

なったか。

教育長 基本的に生徒達の送迎は、公共交通機関を利用する。県教委からも指導を受けているが、公共交通機関で送迎できない状況が生じている。

問 県教委からは、公共交通機関を利用して送迎するよう指導を受けているのに、なぜ、保護者の方が生徒を送迎しているのか。

教育長 町教委として

は、原則を守るよう指導を続けている。

問 保護者が送迎をして、仮に事故があった場合、学校側はどう対処・対応するのか。

教育長 保護者個人の責任になると思う。

問 今後生徒数が減っていく中、部活動を存続していく為に、夢が丘中学校との部の共有は考えていないのか。

こども教育課長 学校ごとの大会参加。合同練習としても、部活に通うのが難しいと思う。

観光客の誘客について

問 12月議会で、松林のキャンプ場を整備してはと質問したが、その後どのような検討をしたのか。

町長 まだ検討段階で、具体的な案はできていないが、観光協会と連携をとり、利便性のよい形を提案していく。



除雪業者の減少で、対応が遅れる路線が増える。

総務教育常任委員会

6月19日開会



町内でも最も古い大庭認定こども園も耐震対策が必要。

税務課

Q 不納欠損処理した対象者の内訳は。
A 財産なし・収入少額・生活保護世帯である。

こども教育課

Q 浜坂認定こども園の建て替え整備について

Q 6月8日に検討委員会があったが、新たな候補地は出ているのか。

A 現在ははない。あれば6月25日までに報告としている。

Q 検討委員会では、大庭を含めた統合の話はなかったのか。

A 委員会で大庭についても出たが、浜坂を精力的に進めるとした。

Q 旧浜坂は、早くから浜坂中学校への統合、小学校の再編と、先を

見た政策を実施してきた。責任ある行政とはそのような判断だ。

A ご意見のとおりである。

Q 浜坂認定こども園は、どれくらい規模で建設するのか。現行では広すぎる。大庭も

A 消費増税に伴い、幼児教育の無料化が始まる。保育ニーズが高まる。保育ニーズが高まる。現行どおりとする。

Q 第31回麒麟獅子マラソン大会について、コース変更となりトラブルが出ている。改善は。

A 安全なコースづくりに努めたい。

生涯教育課

Q 登録認定された北前船寄港地・船主集落諸寄港の地域活性化事業が列記されているが、

Q 町民バスのダイヤ改正を10月1日と聞いていたが。

A 快速便の運航を視野にダイヤ改正を想定したが、日交との調整ができなかったため改正は行わない。

企画課

Q 風力発電について、追加の意見書を出す。聞いたが、意見が反映される機会はあるのか。

A まだ追加の意見書はできていない。6月中に提出予定。県は町の意見を重視してくれる。

Q 行革実施計画で、財政調整基金が予想以

上に悪化しているが。

A 予算ベースでは意見のとおりであるが、決算ベースでは4億円程度上振れする見込み。残高は14億円程度になる。

Q 行革実績報告書で、評価が甘い気がする。防災など、もう少し厳正に行うべきではないか。

A 住民生活・命を守るの行政の最大の役割。肝に銘じて対応したい。

● 請願

付託された請願第1号、「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2分の1復元をはかるための2019年度政府予算に係る意見書の採択の要請について」は、委員会として採択すべきものとした。

産業建設常任委員会

6月20日開会

牧場公園課

Q 京都方面の来園者が少ないがPR不足ではないか。

A 道の駅に広告、パンフレット等を置きPRをしていく。

【報告事項】

但馬牛飼育管理技術習得支援プログラムを開始。

地域おこし協力隊の土山隊員も村田隊員に続き但馬牛飼育管理技術習得支援プログラムを開始しリース方式による繁殖牛2頭の導入も完了した。4月に雌牛1頭出産した。

農林水産課

Q 有害鳥獣処理施設の計画からの見直しは。

A イノシシとシカ肉をペットフードとして利用する。

Q 農業委員会は昨年 からエゴマの試験栽培

を実施しており、エゴマ油として販売するの か。

A 農業委員会は栽培を行い、加工・販売は別の企業・団体がする。

建設課

町道健康公園線災害復旧工事について

Q 5月の入札が遅れた理由は。

A 入札手続きに不備



町道健康公園線の被害状況

があり入札を中止した。その後、6月22日に入札を行う。

A 湯村温泉街における街並み環境整備計画について

事業期間は平成30年～34年の5年間、総事業費は約9,000万円。主な概要は修景舗装・地区案内板・駐車場誘導板・誘案内板の設置。

商工観光課

湯村温泉バイナリー発電施設の一時停止について

Q 凝縮器取替え費500万円、冷却方式変更する費用300万円。バイナリー発電は動かさない方がいいのでは。

A 費用負担については、兵庫県と協議し対策を考える。また、バイナリー発電は観光の名所にもなっているため、今後しっかりと考えたい。

リフレッシュ館の健康風呂天井改修工事は、専門家による詳細調査を実施したところ、天井だけでなく側壁や浴槽等も緊急改修が必要である。夢公社と協議し全体修繕を検討する。

議会トピックス

※今後様々なトピックスを取り上げます。

出産祝い金と就学支援金について

西村町長が選挙で公約としていた両制度について、6月定例会で実施しないことが決まりました。

3月に提案され、主に以下のような議論がありました。

公平性：既に出生・入学している子どもには支給されない。
継続性：前述の公平性を担保するためには、事業を長く続ける必要がある。

財源：過疎債は有利な財源だが借金。将来に借金を残してまで実施するのかが。

支給方法：商品券等で支給しなければ、町外にお金が出るだけになるのではないかと。

こうした議論を踏まえ、当局は実施困難と判断。子育て支援については、他の施策を総合的に取り組むとのことでした。

環境福祉常任委員会

6月21日開会

町民課

Q ごみ受入れ・処分のごみ状況について

A 資源ごみの売払い単価及び売払い先の決定方法はどうか。

Q 前年の数量を示した上で、複数の業者からの単価及び合計見積を徴収する。最高額提示業者と契約をする。

Q ごみの排出量減少化のためには、他市町との実績比較が有効だと思えるがどうか。

A 可能だと思つので、作成して報告する。

消防団の活動について

Q 消防団員の出勤のためには、勤務先や家庭の理解・協力が欠かせないと思うが、感謝状の贈呈など謝意を示すことはできないか。

A 家族への表彰は行っている。事業所には今後検討する。



出初式で表彰される団員の家族。消防団の活動には、家族や勤務先の協力が必要。

Q 消防団員報酬の支払われ方の問題が報道されたが、本町ではどうか。

A 今後、適切な対応を検討している。

【協議事項】

市町交通災害共済の廃止に向けた規約変更及び一般会計補正予算は、委員会として了承した。防災無線整備工事請負契約について

は、工事内容の説明に不十分な点があり、委員会採決を保留した。

健康福祉課

Q 介護施設サービスの利用状況

Q 入所サービス等、町内、町外別施設の利用状況の把握はどうか。

A 区別した資料を作成していないので、今後、分析を検討したい。

福祉タクシー・外出支援サービス事業

Q タクシー券の増配布や、外出支援サービスを含ま利用対象の拡大の要請が多いが、対応はどうか。

A 財政と相談しながら、改善を検討したい。

上下水道課

Q 所管事業の採算性

Q 上下水道、配湯各事業の採算性はどうか。

A 上水道は、現時点での採算はとれているが、施設の更新等を含むと厳しい状況。下水道・配湯各事業は現時点で採算割れしている。

【協議事項】

浜坂配湯、水道及び下水道各事業会計補正

予算は、委員会として、すべて了承した。

公立浜坂病院

Q 入・通院の利用状況

Q 利用状況はどうか。

A 入・通院とも利用率は改善傾向にあり、包括ケア病床の設置及び病院連携によるものと考えられる。

Q ささゆりの改革プランの平成30年度以降の利用者目標設定は少な過ぎるではないか。

A スタッブの減少を見込んでいたための誤算であり、再検討する。

【協議事項】

病院事業会計補正予算案は、委員会として了承した。

意見書・請願書・任命同意・表彰

採決一覧 議会日誌

意見書

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元に関する意見書
 ●(仮称)新温泉風力発電事業についての意見書
 (2件とも全会一致で可決。)

請願書

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について
 (採択)

任命同意

●人権擁護委員
 谷田善之氏(浜坂)
 藤田宗宏氏(諸寄)
 (同意)
 任期：法務省の任命の日から3年間

表彰

●兵庫県町議会議長会
 表彰
 中井 勝 議長
 中井 次郎 議員
 (20年以上在職)
 宮脇 諭 前議員
 (15年以上在職)

一般質問の動画
 QRコード掲載を開始
 新温泉町のホームページでは、議会一般質問の動画を配信しています。スマートフォンをお使いの方は、QRコード読み取りアプリを使用して簡単に動画を見ることが出来ます。



第88回定例会 議案採決一覧表 (H 30.6)

議員名	議案名																賛成	反対	採決
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
	池田宜広	太田昭宏	岩本修作	阪本晴良	森田善幸	中井次郎	重本静男	小林俊之	谷口功	宮本泰男	河越忠志	浜田直子	平澤剛太	竹内敬一郎	中村茂	中井勝	13	2	可決
	新温泉町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について																		

○は賛成、×は反対、-は議長職のため採決に加わらない。(全員賛成議案 24件は省略)

議会日誌

(4月) 6日・13日 議会広報調査特別委員会
 管内視察
 北但行政事務組合議会運営委員会《豊岡市》
 兵庫県町議会議長会正副会長会議《神戸市》

(5月) 10日 兵庫県町議会議長会評議員会議・議員公務災害補償組合議会定例会《神戸市》
 24日 議会報告会
 25日 環境福祉常任委員会
 25日 総務教育常任委員会
 28日 町村議会議長・副議長全国研修会《東京都》
 31日 兵庫県町議会議長会第69回定期総会《神戸市》

(6月) 7日 議会運営委員会
 12日 第88回新温泉町議会定例会
 14日 議会広報調査特別委員会
 19日 総務教育常任委員会
 20日 産業建設常任委員会
 21日 環境福祉常任委員会
 25日 議会運営委員会
 25日 産業建設常任委員会
 26日 全員協議会



挿し絵 木本博明氏

歌うことでママたち元気!

PPMP

代表 西村晴子

活動内容は…私たちは、楽器などの伴奏を使わずに声だけで歌うアカペラグループです。月に2回程度集まり、練習しています。町内外を問わず歌のイベントに参加したり、但馬内のイベントのゲストとして歌わせていただいています。

いつから・きっかけは…

平成28年11月に結成し、2年目を迎えています。「一緒に歌を歌ってみんなかあ?」の声掛けから始まったグループで、忙しい日々のなか、「歌う」ことで気分をリフレッシュできる場を作りたいと思っています。そして、笑顔と元気を届ける活動を目指しています。

メンバーは…現在メンバー

は9名で、新温泉町在住の歌を歌うことが大好きなママ達が集まっています。

セールスポイントは…グループ名は、Passion (情熱) と Pleasure (喜び)



に満ち溢れたMama (ママ) たちのPower (パワー) の頭文字でPPMPです。私たちは笑顔にも満ち溢れています! この活動を通して周りの方々と笑顔でお話させてもらえる…そんな空気感がとても嬉しく、大切にしたいと感じています。
今後の抱負は…結成して2年目、まずはもつともつとたくさん練習をしなくては…と頑張っています。そして、とても大きな夢ですが、目標は単独ライブです!! (笑)
皆さんにお願いしたいこと…アカペラに興味を持たれた方、「歌う」ことで新しい自分を楽しんでみませんか?
その他も…いつもわかりやすく丁寧に指導して下さる宮脇先生、そして何よりも家族のみなさんの協力があっての私たちの活動です。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

編集後記

今議会、たよりのメインは、5月22日、24日に行われた議会報告会です。平成17年に合併して、初めての取り組みです。当日は、報道機関も参加するなど、注目されていました。

報告会が開会するまでは、「どんな質問が出るのか?」「それにしつかりと答弁できるのか?」緊張がはしります。開会中も、冷や汗ものでした。無事にすべてが終わって、疲れがどつと出ました。夜にもかかわらず、ご参加ありがとうございました。

(J・N)

次回定例会は
9月です。
傍聴して下さい。

議会広報調査特別委員会	
委員長	平澤剛太
副委員長	河越忠志
委員	太田昭宏 森田善幸 中井次郎 重本静男

発行者 議長 中井勝

発行・新温泉町議会 編集・議会広報調査特別委員会

〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1

TEL (0796) 821562 8208